



ねむのき 2月号



2020. 1. 31

高松市立塩江小学校

寒い日が続いておりますが、学校は子どもたちの元気な声が響いています。早いもので令和元年度も残り2ヶ月を切りました。クラス替えはありませんが、子どもたちの表情にもどこか今の学年が終わることに対する複雑な思いが感じられるようになりました。教職員一同1日1日を大切に、学年の総まとめと次学年への準備をし、子どもが自信をもって次の学年へ進級できるよう支援をしていきたいと思っております。

さて、今年も「ねむのき学習発表会」の時期がきました(3年生は1月27日実施済)。「ねむのき学習」では「塩江の人と交流しながら、ふるさとのよさを調べ発信し、自己の生き方を考える」ことを目指し、学年毎にテーマを設定し1年間継続して学習してきました。地域の自然や文化、歴史、産業など先人の営みを学ぶことを通して、ふるさとを愛し、さらに継承発展させようとする意欲や態度を養い、将来への夢や目標をもって個性や創造性を発揮できる基礎を培うことを目標としています。子どもの成長やがんばりを見ていただくよい機会です。ぜひご参観頂きますようお願いいたします。

【今 学校で】

キャリア教育

キャリア教育とは、「児童1人1人のキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な意欲・態度や能力を育てる教育」と定義され、キャリア発達とは、「社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程」です。本校では、キャリア教育で重視する「基礎的・汎用的能力」として下の4つをあげ、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動のキャリア教育に関する事項を有機的に関連づけ、発達段階に応じた教育活動を展開しています。

○人間関係・社会形成能力

他者の個性を理解する力、コミュニケーション・スキル、リーダーシップなど

○自己理解・自己管理能力

自己の役割の理解、自己の動機付け、忍耐力、主体的行動など

○課題対応能力

情報の理解・選択・処理、課題発見、計画立案、実行力など

○キャリアプランニング能力

学ぶことや働くことの目的・意義の理解、生き方の多様性の理解、将来設計など

本年度の県学習状況調査では「将来の夢や目標をもっていますか」という質問に「もっている」と応えた児童の割合が昨年度より10%以上上がっており、県平均と比べても10%以上回っていました。自分の可能性や理想の未来を思い描けるようになるための一方策として「キャリア教育」の充実を図っていく必要があると感じております。



まちたんけん



発見、美味しい塩江の町



ふるさと塩江温泉郷再生プロジェクト

【お知らせ】

2月14日に校内なわとび大会があります。1人跳び、長縄跳び、すこやかチーム対抗等、色々な種目に挑戦する子どもたちに声援を送って頂けたらと思います。

